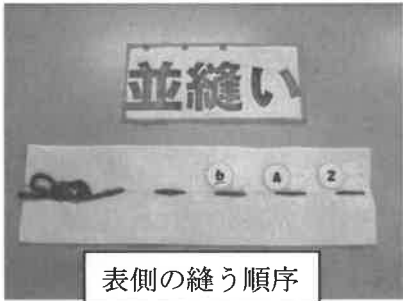




家庭科：並縫いの仕方

<p>こ こ ん な な 子 時 に 供 に 対 し て</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●縫い物が苦手な子（表と裏を交互に縫えない子） ●縫い方の順序が分からず縫い進めない子 ●針と糸の操作がぎこちない子 ●絵や図では縫い方が理解しにくい子
<p>こ こ ん な 支 援 を</p>	<p>「並縫いキット」</p> <p>【基礎編】 並縫いができない子は、布を縫うときの針の操作がうまくいかず、一針一針縫い進めない傾向にある。そこで、針が縫い進む順序に沿って番号ワッペンを振り付け表の布や裏の布の番号に沿って一針一針縫い進めると並縫いができる。また、この縫い方見本を使って直接縫う練習をすることもできる。</p> <p>【応用編】 また、この番号を表にのみ振り付けることによって、布の裏側を確認することなく常に布は表のみを見て縫うことになるため、まっすぐ上手に縫うことができるようステップアップした扱い方もできる。</p> <p>作り方 製作時間：25分 制作費：400円（並縫い、本返し縫い、半返し縫いの3種類含めた金額）フェルト生地（100円）、極太毛糸（100円）、布団針（100円）、安全ピン小（100円）、ラミネート</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;">  <p>表側の縫う順序</p>  <p>裏側の縫う順序</p>  <p>裏側の縫う順序</p> </div>